



英知
誠実
健康

学校だより

若鷹

尾張旭市立旭中学校
令和元年度 12月号

一年を振り返る そして 新しい年に向けて

校長 松 本 浩 一

元号が「平成」から「令和」に変わったのは、ゴールデンウィークのことでした。あれから7か月以上がたち、いつしか「令和」という響きにも慣れてしまいました。

「平成31年」から途中で「令和元年」になった今年もあとわずかになりました。この時期になると、一年の様々な出来事が明確に思い出されるのは、反省の念からなのか、日々が変化に富んで充実していたからなのか、何となく不思議な感じがします。学校は年度のサイクルですから、まだ学校としての一年間が過ぎたわけではありませんが、暦の節目というのは、心情を揺り動かす特有の季節感があるような気がします。

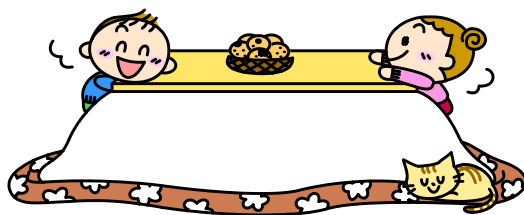


さて、2学期を通して、クラスとしての成長はあったらどうかと一度振り返ってみてください。

2学期には体育大会、文化発表会など、クラスの力が試される行事が続きました。どのクラスもそれぞれの目標を掲げて取り組み、仲間と一緒にがんばった喜びや成し遂げた喜びがあり、クラスとしての一体感や力の高まりを肌で感じる事ができたと思います。ただ、それらの行事で高まった仲間としての意識やクラスの力が、以降の日頃の学校生活につながっていたのでしょうか。クラスの力は、行事だけのために発揮するものではありません。毎日のSTや授業への取り組み、清掃、給食の準備や片づけ、各教科の提出物、テストへの取り組みなどにも「クラスみんなで」できることがあります。学校での行事と日頃のクラスでの生活はつながっています。短い3学期ですが、2学期に高められたクラスの力を試すチャレンジが多くのクラスで見られることを楽しみにしています。

「年忘れ」という言葉があります。抱えていたストレス、引きずっていた苦しさを忘れて、身軽になることができたらどんなにいいでしょう。でも、楽しかったこと、うれしかったこと、汗を流してがんばった記憶、つらさを自力で乗り越えた思い出、小さいけれど感じた確かな進歩、どれも大切で、いつまでも忘れずに記憶にとどめておきたいものです。「年忘れ」の一言で全てを忘れ去ってしまうのではなく、大切なことを自分の記憶にしっかりとどめる、そして一年を振り返り、新しい年に向けて、決意や目標を決めることも冬休みにぜひやってほしいことです。

最後になりましたが、皆様にとりまして、令和2年がこれまでも増して、よりよい年となりますよう祈念いたします。どうぞよいお年をお迎えください。



インフルエンザを撃退!

保健委員会の活動を報告します。

1・2月の学校保健目標は「かぜの予防をしよう」です。毎年流行するインフルエンザや集団かぜに備え、全校からキャッチフレーズを募り、予防に取り組むことにしました。

応募総数189枚の中から、最優秀賞1名、優秀賞9名、特別賞1名を保健委員の代表9名で選びました。この標語をもとに、各クラスの保健委員がクラス目標を考え、かぜ予防に取り組みます。かぜをひかず、この冬が乗り越えられるよう願っています。

最優秀：3年作品
「換気 早起き 僕元気」

【1年優秀賞】

- ・「寝る、食べる、運動する」三つの防具と「手洗い、うがい」二つの武器でインフルエンザを一発K・O!
- ・ウィルスにねらわれ後悔する前にうがい・手洗い・マスクの着用
- ・せきをしてマスクしなくちゃきられる

【2年優秀賞】

- ・かからない うつさないのも エチケット
- ・手洗って インフルエンザ さようなら
- ・なってからじゃおそいインフルエンザ 早めに予防を!!

【3年優秀賞】

- ・早寝、早起き、手洗い、うがい、小さなことが予防につながる
- ・うがいして 手洗いしたら バイバイキン
- ・世界を守る事はできなくても 自分の身体を守る事はできる

【保健委員会特別賞】

- ・せきでたら ひとにうつさず マスクしよう



旭中学校は、愛知県から平成30年度より2年間、『健康推進学校』の指定を受け、「自らの心身の健康に関心をもち、実生活に生かせる生徒」の育成を目指して、健康教育に取り組みました。今年度県の審査を受け、特別優秀校の表彰を受けました。令和2年度は、文部科学省からの指定により実践を継続し、全国で審査を受けます。保健委員会の活動もこの健康推進の実践のうちのひとつです。

学校閉校日のお知らせ

冬季休業中の12月28日(土)と1月4日(土)は学校閉校日となります。この間、学校への電話は通じませんので、緊急の場合は、市役所教育行政課におかけください。

【市役所教育行政課】TEL 0561-76-8178

又は、【市役所代表電話】TEL 0561-53-2111